

社会資本総合整備計画（活力創出基盤整備）

計画の名称	1 佐賀県の港湾における安全・安心の確保（防災・安全）							
計画の期間	平成22年度 ～ 平成26年度（5年間）	交付対象	佐賀県					
計画の目標	老朽化した施設の長寿命化を図り、計画的な改築を推進することにより、効率的な安全・安心の確保を実現							
計画の成果目標（定量的指標）	①佐賀県の臨港道路利用者の安心度の向上延長の割合を97.5%（H22）から100%（H26）へ拡大 ②佐賀県の港湾における防波堤整備による静穏度向上及び防波堤補修により、安全に使用できる岸壁延長の割合を94.7%（H22）から100%（H26）へ拡大 ③今後の計画的な維持管理に必要であるため、長寿命化計画策定完了施設を8.4%（H22）から100%（H24）へ拡大							
定量的指標の定義及び算定式				定量的指標の現況値及び目標値 当初現況値（H22当初） 中間目標値（H24末） 最終目標値（H26末）		備考		
①佐賀県の臨港道路における安全に通行できる延長の割合。改善必要ルート of 全延長とそのうちの対策完了により通行車両が安全に通行できる延長より算出。 (道路利用者の安心度) = Σ (対象ルート of うちの安全通行可能な延長) / Σ (改善必要ルート of 全延長)				97.9%	-	100%		
②佐賀県の港湾における安全に係留できる岸壁延長の割合。整備済み岸壁全延長とそのうちの対策完了により安全に係留できる延長より算出。(港湾利用者の安心度) = Σ (岸壁全延長 of うちの安全係留可能な延長) / Σ (岸壁全延長)				94.7%	97.9%	100%		
③長寿命化計画策定必要施設数に対する計画策定済み施設割合を算出。 (長寿命化計画策定済み施設割合) = Σ (計画策定済み施設数) / Σ (計画策定必要施設数) (%)				8.4%	100%	-	-	
全体事業費	合計 (A+B+C)	376.9百万円	A	376.9百万円	B	C	効果促進事業費の割合 $C / (A+B+C)$	0%

事後評価

1. 交付対象事業の実施状況

交付対象事業																	
A1 港湾事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接/間接	事業者	港湾種別	省略工種	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	港湾・地区名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	備考 (事後評価)
											H22	H23	H24	H25	H26		
【港湾の安全・安心の向上】																	
1-A1-1	港湾	内地	佐賀県	直接	-	地方	建設	防波堤整備	防波堤 L=40m	星賀港・星賀地区	■					35.7	実施済
1-A1-2	港湾	内地	佐賀県	直接	-	地方	改良	臨港道路補修	法面工 A=1,975㎡	星賀港・行田山地区	■					4.3	実施済
1-A1-3	港湾	内地	佐賀県	直接	-	重要	改良	臨港道路補修	舗装補修 L=647m	唐津港・東港地区		■	■	■		30.0	実施済
1-A1-4	港湾	内地	佐賀県	直接	-	地方	改良	防波堤 (仮屋北) 補修	防波堤補修 L=166m	仮屋港・菖津地区				■		122.5	実施済
1-A1-5	港湾	内地	佐賀県	直接	-	地方	改良	防波堤 (仮屋南) 補修	防波堤補修 L=280m	仮屋港・菖津地区				■		96.5	実施済
【長寿命化計画策定】																	
1-A1-4	港湾	内地	佐賀県	直接	-	重要	維持管理	唐津港 長寿命化計画策定	係留施設13件、防波堤7件、橋梁4件	唐津港		■	■	■		13.7	実施済
1-A1-5	港湾	内地	佐賀県	直接	-	重要	維持管理	伊万里港 長寿命化計画策定	係留施設21件、防波堤11件、橋梁4件	伊万里港	■	■	■	■		21.1	実施済
1-A1-6	港湾	内地	佐賀県	直接	-	地方	維持管理	呼子港 長寿命化計画策定	係留施設15件、防波堤5件、橋梁2件	呼子港		■	■	■		18.1	実施済
1-A1-7	港湾	内地	佐賀県	直接	-	地方	維持管理	仮屋港 長寿命化計画策定	係留施設1件、防波堤3件	仮屋港		■	■	■		8.0	実施済
1-A1-8	港湾	内地	佐賀県	直接	-	地方	維持管理	星賀港 長寿命化計画策定	係留施設1件	星賀港		■	■	■		2.4	実施済

番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	港湾種別	省略工種	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	備考(事後評価)
											H22	H23	H24	H25	H26		
1-A1-9	港湾	内地	佐賀県	直接	—	地方	維持管理	鹿島港 長寿命化計画策定	係留施設7件	鹿島港		●●●●●●●●				4.6	実施済
1-A1-10	港湾	内地	佐賀県	直接	—	地方	維持管理	大浦港 長寿命化計画策定	係留施設9件、防波堤7件	大浦港		●●●●●●●●				11.3	実施済
1-A1-11	港湾	内地	佐賀県	直接	—	地方	維持管理	住ノ江港 長寿命化計画策定	係留施設5件	住ノ江港		●●●●●				7.5	実施済
1-A1-12	港湾	内地	佐賀県	直接	—	地方	維持管理	諸富港 長寿命化計画策定	係留施設5件	諸富港		●●●●●				1.2	実施済
合計															376.9		

B 関連社会資本整備事業																
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工種	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	備考
										H22	H23	H24	H25	H26		
合計															0	

番号	一体的に実施することにより期待される効果															備考
----	----------------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	----

C 効果促進事業																
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工種	要素となる事業名	事業内容	港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	備考
										H22	H23	H24	H25	H26		
合計															0	

番号	一体的に実施することにより期待される効果															備考
----	----------------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	----

2. 事業効果の発現状況、目標値の達成状況

I. 定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	<ul style="list-style-type: none"> 施設の改良・補修を行った結果、安全・安心の確保が実現できた。 港湾施設(係留施設・防波堤・橋梁)の長寿命化計画策定が完了したため、今後、計画に基づく施設補修を行うことで、維持補修費用のコスト縮減を図ることができる。 														
II. 定量的指標の達成状況	定量的指標	最終目標値	最終実績値	目標達成状況											
	①利用者の安心度(臨港道路)	100%	100%	指標目標を達成した											
	②利用者の安心度(岸壁)	100%	100%	指標目標を達成した											
	③長寿命化計画 作成済 施設割合	100%	100%	指標目標を達成した											
III. 定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況(必要に応じて記述)	—														

3. 特記事項(今後の方針等)

<ul style="list-style-type: none"> 老朽化した港湾施設の長寿命化のため、今後も継続的に効率的に補修に取り組み、安全・安心の確保に努める。 																
--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--